

(社)全日本鍼灸学会

平成 21 年度 第 2 回理事会 会議議事録要旨

I. 開催の日時及び場所

日 時：平成 21 年 7 月 26 日(日) 午後 1 時 00 分～午後 16 時 00 分

場 所：東京衛生学園専門学校 5 階会議室（東京都大田区大森北 4-1-4）

II. 議事の経過要領および結果

司 会：事務局長 福村 昭

挨拶：会 長 後藤修司

議 長：会 長 後藤修司

議事に先立ち、後藤会長から挨拶があった。

【報告事項】

1. 日本東洋医学会サミット会議報告

後藤修司会長より資料に基づき報告があった。続いて津谷喜一郎顧問、東郷俊宏国際部委員より、JLOM への JSAM の関与の経緯、ISO への中国の申請・WFAS・WFCMS に関して説明があった。

2. 各部中間事業報告（平成 21 年 6 月～7 月）

1) 事務局

福村昭事務局長より資料に基づき報告があった。

2) 財務部

小川卓良副会長より資料に基づき報告があった。

3) 学術部

北小路博司が欠席のため、代わって坂本歩副会長から資料に基づき報告があった。

4) 研究部

川喜田健司研究部長から資料に基づき報告があった。

5) 編集部

野口栄太郎編集部長から資料に基づき説明があった。

6) 組織部

安雲和四郎組織部長から報告があった。

7) 国際部

若山育郎国際部長から資料に基づき説明があった。

8) 広報部

金井正博広報部長から資料に基づき報告があった。

2. 認定委員会報告

福村昭認定委員会事務局長から資料に基づき報告があった。

3. 第 59 回学術大会準備報告

安藤文紀実行委員長より資料に基づき報告があった。また、各事業部門の部長（現部長）および認定委員会副委員長（坂本副会長）によるシンポジウム「学会の課題と展望」開催への協力要請があった。

4. その他

・定款等改正検討委員会について

小川卓良副会長より資料に基づき報告があった。

以上、全て了承された。

【審議事項】

1. 講師等謝礼金の源泉徴収について

福村昭事務局長より資料に基づき説明があった。審議の結果、本日以降に支払う謝礼から源泉徴収することで承認された。

2. 鍼灸医療文献総合データベースのシステム改修について

川喜田健司研究部長より資料に基づき説明があった。データベースのシステム改修に関してDSpaceの導入を予定しているので審議してほしいとの説明があり、審議の結果承認された。

3. 関連学会会員の入会金免除について

安雲和四郎組織部長より資料に基づき説明があった。審議の結果、入会金免除を行う場合は入会金免除規定を定款等改正委員会が作成すること。また、対象学術団体代表にお集まり頂き、会長から趣旨説明を行うことで承認された。

4. 会長表彰の対象校の追加について

安雲和四郎組織部長より資料に基づき説明があった。審議の結果、事務局より全国の養成施設へ会長表彰に関するお知らせ文を発送し、申請のあった養成施設の学生を審査し会長表彰すること。また、申込みの書類はHPからダウンロードし、必要事項を記入の上事務局宛に申請することで承認された。

5. その他

・総会資料の別刷りにについて

福村昭事務局長より委任状の回収効率を上げる目的からも、総会資料を別刷りにして発送したい旨の

説明があり、審議の結果承認された。

- ・認定用 DVD の作成について

福村昭認定委員会事務局長より、最近では DVD 作成にあたり講演者の承諾が得られにくい現状の説明があった。また認定用 DVD の購入者も非常に少ない現状を鑑み、審議の結果、認定委員会では今後 DVD 作成は行わないことで承認された。

- ・支部学術集会抄録の HP 掲載について

金井正博広報部長より支部学術集会抄録は学術集会終了後削除しているとの報告に対し、今後は削除せずに HP に継続して掲載することで承認された。

- ・定款等改正委員会での活動費について

小川卓良副会長より、新公益法人にむけての定款等改正委員会の活動を早期に開始しなければならないため、本年度は予算を組んでいないが出費が生じる旨を了承願いたいとの報告があり、審議の結果承認された。

- ・任期満了に伴う役員選任に関する告示について

小川卓良副会長より、役員選任に関する告示は HP や学会誌で行い、安雲和四郎組織部長を評議員選挙管理委員長に、福村昭事務局長を役員選挙管理委員長に任命する旨の提案があり、審議の結果承認された。

- ・第 60 回学術大会について

妹尾匡躬東京大会実行委員長より、学術大会のあり方の再考、支部運営による人員不足に伴い参加費の再検討を行いたいとの提案があった。また、第 60 回学術大会、JSAM 国際シンポジウム、日本伝統鍼灸学会の同時開催に関しても併せて検討することで了承された。

- ・評議員選挙管理委員について

安雲和四郎評議員選挙管理委員長より、安藤文紀、内田輝和、清水大一郎、妹尾匡躬、武藤永治、山田鑑照を選挙管理委員に任命する旨提案があり承認された。

- ・JLOM 関連委員会について

第 1 回理事会で、JLOM ワーキンググループ対応の委員長として山下仁理事（国際部副部長）を選任したが、事態が緊急かつ重大であることから、会長直属の JLOM 関連委員会を改めて設置することとした。また、委員長は山下仁理事とし、委員の人选は委員長に一任し、8 月 24 日の中国、韓国、日本の合同会議に向け JSAM としての対応案を作成し、会長の判断を仰ぐことで承認された。

尚、経費については、正副会長活動費を充当する。

以上、すべての議案について承認された。

以上をもって平成 21 年度第 2 回理事会の議事をすべて終了した。